



Nakatsue — No. 357

広報

なかつえ



騒がしい虫の声に
 ゆり起こされるように
 ねほけ眼をこすりながら
 外を眺めると
 輝く緑は一層まぶしく光り
 萌える草の匂いが
 胸をくすぐる
 さわめく虫達の声で
 辺りは一段とさわがしくなる

人口と世帯数	96/5
(4月末現在)	
人口 1,431人(+8)	
男 687人(+5)	
女 744人(+3)	
世帯数 482戸(+8)	

発行 / 中津江村 編集 / 企画課



海外にも通用する!? 中津江の自然・文化

中津江に黒船の再来か?三十五人もの異人たちが中津江に結集。実は福岡・大分を中心に国際交流員や留学生など、日本に来ていた外人を中津江村に招いての交流会が去る五月十八日、十九日の両日開催されたのです。二日間の体験はどのように感じられたでしょう。

国際交流イベント 開催!!

欧米諸国をはじめ、アジアの国々などからやって来たのは約三十五人の一行。ほとんどが中津江村は、初めてでしたが、緑の多さ、自然の美しさにおどろいていたようです。鯛生家族旅行村のケビンにチェックインした後は、金山の中に入坑したり砂金採りを楽しんだり、スポーツセンターでマウンテンバイクに歓声をあげたりと充分に中津江を満喫していた様子。夕方集まった中津江村内外の若者とペアになって宝さがし、パーベキューパーティーと国際交流も忘れていません。今回は中津江の国際交流員、イアンが全てを企画・運営、アウトドアを中心に用意したイベントの数々にそれこそ目を白黒させながら週末の二日間を楽しんでいました。次回は、もっと中津江の人にPRして大きなイベントにしたいと、早くも夢が膨らんでいるイアンです。

ゴールデンウィーク~

金山でも多彩なイベントを開催

夏の行楽シーズンに次ぐ鯛生金山の書入れ時、ゴールデンウィーク。四月末のみどりの日から始まった今年の連休中も多くの人が金山を訪れました。同じようなテーマパークが乱立する最近では、いかに上手に宣伝を流すかが、集客の大きなポイントになっているようです。今年の連休の目玉となったのは、黄金狂フェスタと題する様々な金にまつわるイベントの開催です。残念ながら、連休の後半には雨にも降られました。どろんこゴールドハンティングや宝さがしなどのゲームに大人から子供までもが夢中に興じていました。かつてのゴールドラッシュのように金山に活気が戻ったかのよう



しめやかに……

平成八年 戦没者追悼式

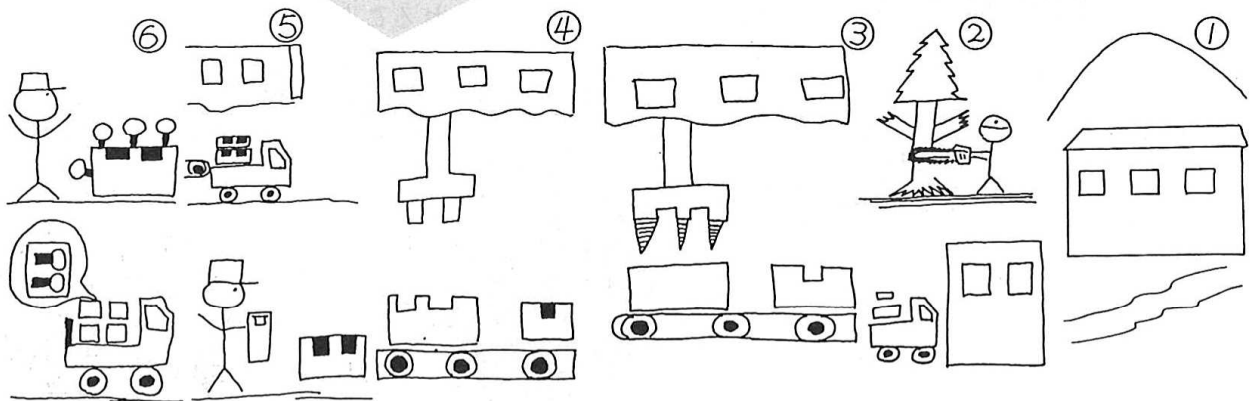
春というには、強すぎる程の日射しが降り注ぐ五月二日(木)、川辺の慰霊碑の前において平成八年の中津江村戦没者の追悼式が、しめやかに挙行されました。

会場には、先の大戦で尊い命を落とされた方々の遺族、主催者である村長の他、多くの来賓が参列し、戦没者一人一人の名前を読みあげて霊を招く宮司の声に深く頭をたれておられました。今だに戦後処理がはっきりしない日本、英霊の死を無駄にしない平和な国を築いていく必要が更に感じられる一日でした。



ぼくたちが見つめる未来の農業 vol.3

“中津江村の未来の農業” 中津江小学校 5年 長谷部 葵



僕が考えた未来の農業は、原木椎茸です。
でも、僕の考えるのは、機械をたくさん使います。でも、電気代はあまりいりません。
その理由は、水力発電にしているからです。
これは、近くに川が必要です。それにもう一つ大切な物があります。
それは、原木です。だから、近くに山があると便利だと思います。
地形的には、山と川が必要です。
①それで、近くに山と川があったら、山の中に、工場を作ります。
②二に、周りの木を切って、工場に運んでしまします。
③三に、機械で原木に穴をあけます。原木を運ぶのは、水車を利用した、ベルトコンベアです。
④四には、穴をあけた、原木に、薬を入れます。
⑤そして、山の水はけのよい所で、しっかりと、かんりします。
⑥最後に、キリコができたら、これを各地域に、運びます。
これは、できたらいいと思っています。

小学校でも国際交流 英国のカイオ小学校と

国際交流員イアン・カフリーが中津江に來村してから、約十ヶ月。村の国際的事業も加速しているようです。鯛生金山とイギリスの金山との交流につづいて、今回、中津江小学校とカイオ小学校（イギリスウエールズ州の学校）との交流が始められます。お互いの学校の写真の交換や学年ごとの手紙の交換などからスタートする交流ですが、将来姉妹校などに発展する可能性もあります。子供達にとっても海外の文化を知る良いチャンスです。

「鉄は熱いうちに打て」の言葉どおり、生きた教材になる事を望みます。



元気です！ 海（川）の幸、山の幸

4月26日、津江漁協では稚アユの放流を行いました。約2万匹の稚アユは津江川4ヶ所に分けて、放流され、元気よく上流へむかって泳いでゆきました。シーズンとなる夏までには大きく育ち、我々を楽しませてくれることでしょう。

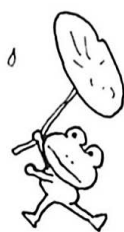


5月10日、今年で14回目となるJA津江の乾椎茸品評会が開催されました。数多くの出品の中から最優秀賞に選ばれたのは、八所の高野征五郎さんの作品。天候に左右されやすい椎茸栽培、これからもおいしい物を作り続けて下さい。

中津江村 福祉サービス 住宅改造助成編

高齢化社会の到来で重要な課題となる在宅福祉。中津江村では、在宅の高齢者、身障者のいる世帯が、在宅に適するように家を改造する経費を助成し、寝たきりになるのを防止するとともに、介護者の負担を軽減するための事業を行っています。対象となるのは、中津江村在住で、おおむね六十五才以上の虚弱老人、または一級、二級の身体障害者で、助成基本額は百二十万円以内、改造工事費の三分の二を助成するものです。助成についての相談は次の住宅改良ヘルパーにお気軽にご連絡ください。

- ・ 建築……古沢 厚美
 - ・ 保健婦……川内ちえみ
 - ・ 福祉……永瀬 常富
- 詳しくは、住民課福祉係まで御相談下さい。



交流促進センター完成

～都市との交流の場、情報交換の場として期待～



昨年から建設が進められていた交流促進センターが、先頃栃原に完成し、去る四月二十三日落成式が行われました。バスターミナルとして、また様々な交流の拠点として、今後の活用のされ方が期待されます。

大きく波を打ったような屋根、二階へつながる螺旋階段、新しい村のシンボルともなるべき交流促進センターは、とても目立つ存在となっています。都市と住民との交流の場として、情

▼テープカットでオープン



報交換の場として利用することで、村民の意識や文化の向上を図り、産業の振興や活性化を目的として建設されたこの交流促進センター。華々しくテープカットやバスの出発式でそのオープンを飾りました。現在は、バス利用客の待合や公民館としての活用が主となっていますが、イベント展示ホールや物産展示室などが今後、有効に利用されていくことで、本場の村のシンボルとして、交流の拠点として目立つ存在となっていくことでしょう。



日の光初夏傾けて照りわたる
横光利一

初夏のみちぬれそむ雨に
飯田蛇笏

新緑、青い空、さわやかな

風——初夏は、心が弾む季節です。旧暦では、夏というの

は、立夏（新暦の五月六日ごろ）から立秋（新暦の八月八日ごろ）までの

ことで、それをさらに初夏、中夏、晩夏の「三夏」に分けていたようです。

初夏という言葉はよく使いますが、中夏や晩夏は耳慣れない言葉ですね。

初夏は、暦のうえでは現在の五月六日ごろからといえるでしょうが、実際の感覚からいうともう少し遅いといえます。暖かい地方では五月中旬ごろから六月中旬、北の地方では六月下旬ごろまでを初夏と感じるのではないのでしょうか。初夏と同じ時期を表す言葉に、余春（立夏を過ぎて夏に入っても、まだ春の趣が残

初夏

っていること）、夏めくなどもあります。

若夏という言葉をご存じですか。沖縄地方で四～五月の季節を表す言葉です。沖縄の本土復帰の後、初めての国体の名称が「若夏国体」でした。

沖縄では、初夏のことを方言で「うりずん」といいますが、それを若夏とも表現します。

その土地の季節感にあった表現もいろいろあります。

さわやかな季節でも戸外に出られず病床にある方や、外出には介助が必要の方もいます。五月十二日は「看護の日」、この日を中心とした一週間は「看護週間」です。この日を機会に、看護の大切さを考えたいものですね。



県病健康教室開催

大分県立病院では、病気になったら治療をするという従来の医療を一步進めて「現在の健康をいかに維持するか、病気にならないためにはどうすればよいか」という保健医学・予防医学実践のため県民の皆さんとともに考え、推進するため毎月1回「県病健康教室」を開催します。

- ・第1回(毎月第3火曜日開催)
6月18日 13:00~14:00
神経痛の治療…ペインクリニックについて
～事前の予約はいりません。
入場無料で、どなたでも参加できます。
- ・問合せ
大分県立病院
(0975-46-7117)

大分県職員を募集します

大分県では、このたび下記の要領により職員の採用選考を実施します。

- ・採用予定数
 - ①大分県産業科学技術センター
 - ・精密機械 1名
 - ・材料工学 1名
 - ②大分県職業訓練指導員
 - ・生産技術 1名
- ・願書締切り
平成8年7月3日(水)
- ・選考日時
平成8年7月8日(月)
- ・問合せ先
大分県総務部人事課
(0975-36-1111)

お知らせ

雇用保険なんでも相談室

～労働省委託雇用保険
コンサルティング事業～
事業主さんのために高年齢継続給付制度、中高年従業員関係の助成金、奨励金をはじめ雇用保険加入、変更手続き等について、ご相談をお受けします。
日時：6月25日(火)
午後1時～午後4時
場所：日田社会保険健康センター
(22-8800)
申込：相談室事務局
(24-1631)
後援：ハローワーク日田

警察官募集!

大分県警では、複雑かつ多様化する治安情勢に対処するため、理工系・法文系を問わず、いろいろな分野の人材を求めています。知っているつもりで知らない人も案外多い警察官の仕事。自分の能力を高めたい、得た技術を社会に役立てたい、そんなやる気あふれる人なら、力いっぱいプレーができる職場となるはず。社会の闇を照らすスタープレーヤーとして生き甲斐のある人生をゲットしよう。

採用予定の種類や募集人員、選考試験などについてのお問い合わせは最寄りの駐在所や警察署へお願いします。

障害児巡回相談

大分県教育委員会では、障害のあるお子さんの教育や医療についての教育相談を実施します。お気軽に相談にお越し下さい。

- ・日時 6月25日(火)
10:30~15:00
- ・会場 日田教育事務所
(日田総合庁舎4階)
- ・内容 障害を持つ子供の教育や医療について
- ・申込 中津江村教育委員会
(54-3722)
- ・相談は無料で秘密は厳守します。

合同就職説明会の開催

大分県では、ふるさとでの就職を希望する平成9年3月卒業予定の大学生等の皆さんと、地元企業とが直接に企業情報や求職情報を交換する説明会を下記の日程で実施します。ご希望の方、ぜひ参加して下さい。

〔事業主の皆さんへ〕

若者がふるさと大分で就職することは、「若者の定住と過疎からの脱却」への途であり、県勢発展のために非常に重要です。雇用の場を提供することのできる事業主の方の積極的なご参加をお願いします。

1. 日時 7月4日(木)
2. 場所 大分市トキハ会館
5階ローズ・カトレアの間
3. 問合せ 大分アイビー・ワークセンター
(0975-33-8600)

〓 慶 弔 〓

◇お誕生おめでとう

原部 川津 風香ちゃん
ごぞいませ
(洋二)

五月一日生

◆お悔み申し上げます
鯛生 川良 ワカヨ様



〔御寄付お礼〕

■社会福祉協議会へ

〈香典返し〉

川良 勝輝 様……………

五〇、〇〇〇円

〈見舞返し〉

池田 ヒナ子 様……………

一〇、〇〇〇円

■田ノ原公民館へ

〈香典返し〉

橋本 豊年 様……………

三〇、〇〇〇円

スポーツシーズン到来！

郡民体育大会 まもなく開幕

平成8年度 日田郡民体育大会計画

月 日	競技種目	会 場
6月9日(日)	ゴルフ 柔道 ソフトテニス	菊池高原 C C 池山町 園 大瀬町 圃 天瀬町 場
6月15日(土)	ゲートボール 相撲 アーチェリー	天瀬町 園 大瀬町 圃 中津江村 場
6月16日(日)	野球	天瀬町 園 日田市 圃
6月20日(木)	ボウリング	日田市 圃 (ナイター)
6月23日(日)	卓球 バレーボール バスケット 弓道 剣道 水泳 テニス	天瀬町 館 中津江村 センター 天瀬町 センター 天瀬町 場 中津江村 センター 天瀬町 センター 大山町 場
6月30日(日)	サッカー 射撃	天瀬町 圃 別府市 圃
7月7日(日)	ソフトボール	天瀬町 圃
7月14日(日)	バドミントン	中津江村 センター
7月27日(土)	陸上競技	天瀬町 圃 (ナイター)

いよいよ今年も郡体の季節がやってきました。日田郡スポーツ界の最大のイベント、郡体は六月九日にスタート。昨年の大会では、善戦及ばずの感があった中津江チームだけに今年には各種目とも優勝を狙って、日夜練習に励んでいるようです。結果も、もちろん大切ですが、ケガのないよう日頃の練習の成果を発揮してがんばってください。

Jazz

コンサートの お知らせ

村民ホールでは、来たる六月十四日「小津昌彦ジャズブラザ」のコンサートを開催します。質の高いジャズを多くの人に聞いてもらおうと全国ツアーを行っている、小津昌彦さん。昨年に続いて村民ホールに登場します。馴染みの少ない音楽ジャズですが、昨年初めて聴いた方々も、本物の音に触れファンになられた方も多かったようです。特に今回は、楽器だけでなく日本一の女性ジャズ歌手も出演、さらにジャズという音楽が身近かになるはずです。ぜひ一度、生の音楽をお楽しみ下さい。

日時 六月十四日(金)
午後七時三〇分開演

場所 中津江村民ホール

料金 大人五百円(村内)
問い合わせ
中津江村教育委員会
(五四一三七二二)

つわつわ

五月も中旬を過ぎ、暖かい日が続くようになってきた。この時期、長袖では昼間暑いし、かと言って半袖では、まだ少し朝が涼しく着るものに悩まされることが多い。

食卓にも、この時期山で採れた新鮮な食材がテーブル狭しと並べられる。露のとうり、土筆にはじまって、タラの芽、フキ、そして今最盛期の筍。春の恵に感謝しつつ、ごちそうになる。旬のものはたしかに美味しく、食欲もそそる、はじめの内は。何でもそうだが、珍しい内はいいのだが、毎日となると多少、食傷気味なのは私だけだろうか。味が初めの頃と違うわけではないが、そろそろ山の幸だけでなく、海の幸も……。文句ばかり言っていると着る服がなくなるように、食べる物も減らされるかも。筍ではなく味付けのオバイケ(鯨の皮)だけを選んで食べているのを見つかっているようだし、そろそろ食べ物も衣替えの時のようだ。